

嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備に断固反対する抗議決議

平成25年1月9日の新聞に、米政府が空軍嘉手納基地に特殊作戦用垂直離着陸機C V-2 2 オスプレイを2014年から2016年の間に9機配備する計画を、昨年12月までに日本政府に伝達していたとの報道がなされた。

嘉手納基地への配備計画は、オスプレイ配備反対の県民大会や町民大会で示された、日常的に基地から派生する諸問題に悩まされてきた町民の、オスプレイ配備断固反対の強い意思を踏みにじるものであり強い憤りを覚える。また、昨年10月に普天間飛行場へ配備後、日米合意事項さえことごとく破り、人口密集地域や学校上空通過、夜間飛行など住民無視の訓練が繰り返されている。

米政府により公表された嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備計画は、嘉手納基地の持つ危険性と騒音問題をさらに増幅させるものであり、断じて容認できるものではない。

今回の配備計画で、本町上空に危険極まりないC V-2 2 オスプレイが飛行すれば、現状にも増して町民に騒音被害、墜落の危険と恐怖を押し付けるものである。

よって、北谷町議会は、町民の生命・財産、安全を守る立場から、嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイの配備計画に断固反対するとともに、下記事項について強く要求する。

記

- 1 嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備計画を断念すること。
- 2 普天間飛行場のMV-2 2 オスプレイを即時撤去すること。

以上、決議する。

平成25年1月18日

沖縄県中頭郡北谷町議会

あて先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事 嘉手納基地第18航空団司令官 在沖海兵隊基地司令官

嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備に断固反対する意見書

平成25年1月9日の新聞に、米政府が空軍嘉手納基地に特殊作戦用垂直離着陸機C V-2 2 オスプレイを2014年から2016年の間に9機配備する計画を、昨年12月までに日本政府に伝達していたとの報道がなされた。

嘉手納基地への配備計画は、オスプレイ配備反対の県民大会や町民大会で示された、日常的に基地から派生する諸問題に悩まされてきた町民の、オスプレイ配備断固反対の強い意思を踏みにじるものであり強い憤りを覚える。また、昨年10月に普天間飛行場へ配備後、日米合意事項さえことごとく破り、人口密集地域や学校上空通過、夜間飛行など住民無視の訓練が繰り返されている。

米政府により公表された嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備計画は、嘉手納基地の持つ危険性と騒音問題をさらに増幅させるものであり、断じて容認できるものではない。

今回の配備計画で、本町上空に危険極まりないC V-2 2 オスプレイが飛行すれば、現状にも増して町民に騒音被害、墜落の危険と恐怖を押し付けるものである。

よって、北谷町議会は、町民の生命・財産、安全を守る立場から、嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイの配備計画に断固反対するとともに、下記事項について強く要請する。

記

- 1 嘉手納基地へのC V-2 2 オスプレイ配備計画を断念させること。
- 2 普天間飛行場のMV-2 2 オスプレイを即時撤去させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年1月18日

沖縄県中頭郡北谷町議会

あて先

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣
外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長